

1. 平成26年度産冬キャベツ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農千葉県本部	1,020	101%	41,190	109%	7/下～8/下	8/中～10月	10/上～3月	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:11月～	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。一部、植え直し等があり、出荷の増減が見込まれるが、概ね安定した出荷となる見込み。
全農神奈川県本部	440	100%	19,226	141%	7/上～10/上	8/中～11/中	11/上～3月	・出荷開始:11/上 ・本格出荷:12月～	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。少なかった前年よりも大幅に多い見込み。
JAあいち経済連	2,570	100%	96,514	108%	7/下～8/下	8/中～9/下	10/下～4月	・出荷開始:10/下 ・本格出荷:11/中～	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。少なかった前年よりも多い見込み。
その他	1,728	99%	63,366	133%					
対象県共販計	5,758	100%	220,296	117%					

※ 確定計画(26年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:微増。 ・全農神奈川:前年並み。 ・愛知経済連:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:台風18号の影響で、一部塩害が発生し植え直しをしているが、概ね順調な生育となっている。 ・全農神奈川:台風18・19号の影響で、一部塩害が発生し植え直しをしているが、概ね順調な生育となっている。 ・愛知経済連:年内については、概ね順調。年明けについては、台風18・19号の影響で浸水、根切れの被害が一部あるが、全体では概ね順調な生育となっている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	26年見通し ^{※1}	10,950	8,910	7,150	7,100	7,080	41,190
	前年比	118%	111%	104%	101%	109%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	115%	121%	111%	110%	112%
全農神奈川県本部	26年見通し ^{※1}	1,816	3,230	4,550	4,590	5,040	19,226
	前年比	139%	169%	135%	120%	156%	141%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	85%	127%	140%	117%	153%	127%
JAあいち経済連	26年見通し ^{※1}	11,140	16,564	18,743	21,428	28,639	96,514
	前年比	108%	116%	107%	106%		108%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	104%	106%	111%	115%	113%	111%
計 (上記3県)	26年見通し ^{※1}	23,906	28,704	30,443	33,118	40,759	156,930
	前年比	115%	118%	110%	106%	111%	112%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	102%	111%	117%	115%	116%	113%

※1:確定計画(H26年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:23~25年度の実績より作成。

○コメント

出荷見通し	台風18・19号の被害は軽微であり、概ね順調な出荷を見込む。 出荷量は、前年および過去3ヶ年比を上回る見込み。
-------	--

2. 平成26年度産秋冬だいこん(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
全農千葉県本部	880	100%	49,125	104%	①露地 8～12月 ②トンネル 11月	—	①露地 10/中～2月 ②トンネル 2～4月	・出荷開始: 10/中 ・本格出荷: 10/下～	・前年および過去3ヶ年平均より多い見込み。順調な出荷を見込む。
全農神奈川県本部	576	100%	51,939	108%	①秋冬 9/上～10/上 ②春 9/下～10/中	—	①秋冬 11/上～2/中 ②春 2/中～4/上	・出荷開始: 11/上 ・本格出荷: 12/上～	・台風被害は一部であるが、総体出荷量は、概ね平年並みの見込み。
全農徳島県本部	278	100%	22,630	104%	9/上～10/中	—	11/上～3月	・出荷開始: 11/上(前年並) ・本格出荷: 12/中～	・台風の被害も殆どなく、前年および過去3ヶ年平均よりも、やや多い見込み。出荷量は、11月中旬以降に増加し、年内出荷分が前年を上回る見
その他	1,502	100%	73,246	105%					
対象県共販計	3,236	100%	196,940	108%					

※ 確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 地区により増減があるが、全体では前年並み。 ・全農神奈川: 前年並み。 ・全農徳島: 前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 8月の播種時期は平年より遅れたが、その後の好天により、生育は順調に推移している。 ・全農神奈川: 台風18・19号の影響により、塩害等の被害が一部であったが、生育は順調に推移している。 ・全農徳島: 9月上旬より播種が開始され、その後の生育は、順調に推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	26年見通し ^{※1}	3,625	10,860	10,000	8,240	6,320	10,080	49,125
	前年比	119%	112%	107%	91%	100%	106%	104%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	100%	103%	113%	104%	110%	115%	108%
全農神奈川県本	26年見通し ^{※1}	0	4,005	11,577	11,136	12,146	13,075	51,939
	前年比	0%	112%	116%	102%	113%	101%	108%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	95%	109%	108%	111%	109%	108%
全農徳島県本部	26年見通し ^{※1}	5	1,300	3,500	5,000	5,700	2,700	18,205
	前年比	125%	103%	101%	105%		102%	104%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	71%	101%	106%	111%	103%	91%	103%
計 (上記3県)	26年見通し ^{※1}	3,630	16,165	25,077	24,376	24,166	25,855	119,269
	前年比	119%	111%	110%	98%	107%	103%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	99%	101%	110%	107%	109%	109%	107%

※1: 確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: 23~25年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	台風18・19号の被害は軽微であり、概ね順調な出荷を見込む。 出荷量は、前年および過去3ヶ年比を上回る見込み。
-------	--

3. 平成26年度産たまねぎ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
ホクレン	12,340	100%	279,330	122%	①極早生: 2月 ②早生: 2月 ③中生: 2月 ④晩生: 2月	①極早生: 4/中～5/中 ②早生: 4/中～5/中 ③中生: 4/中～5/下 ④晩生: 4/中～5/下	①極早生: 8月 ②早生: 8/下～11月 ③中生: 11～4月 ④晩生: 11～4月	・出荷開始:8月中旬 ・本格出荷:9月中旬以降、本格出荷となっている。	・前年は、早ばつの影響で不作であったが、本年の作柄は平年より、やや良好。順調な出荷を見込む。
その他	3,192	102%	63,313	124%					
対象県 共販計	15,532	101%	342,643	122%					

※:確定計画(H26年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	・ホクレン :前年並み
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・定植は、開始時期が平年よりも遅れたが、その後の好天により、平年より1週間早く終わった。 ・収穫作業は9月末で概ね終了し、貯蔵用原料の倉入れは10/下～11/中に行われる。 ・作付生産概況:9月10日時点の反収平均は、5,160kg/10a(前年比119%)である。 ・全体的に昨年よりも大玉傾向となっている。 中晩成に比べて、早生種の方が大玉傾向。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホクレン	26年見通し ^{※1}	65,170	56,590	56,270	51,070	50,230	279,330
	前年比	122%	122%	122%	122%	122%	122%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	128%	115%	137%	126%	128%	126%

※1:確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:22~24年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	前年は、早ばつの影響で不作であったが、本年の作柄は平年より、やや良好。順調な出荷を見込む。
-------	---

4. 平成26年度産冬にんじん(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
全農千葉県本部	1,450	101%	41,205	119%	7/下～8/中	—	10/下～3月	・出荷開始:10/下(平年並) ・本格出荷:11/中～	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。前年の年明けは少なかったが、今年度は、期間通して順調な出荷を見込む。
JAあいち経済連	199	96%	10,658	109%	8/上～9/上	—	11/中～3/中	・出荷開始:11/中 ・本格出荷:12月～	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。2月頃に出荷ピークとなる見込み。
全農長崎県本部	295	96%	13,200	121%	8/上～9/中	—	11/上～2/下	・出荷開始:11/上(平年並み) ・本格出荷:11/中～1/下	・総体出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。出荷ピークは、12月上・中旬となる見込み。
その他	792	98%	28,488	115%					
対象県共販計	2,736	99%	93,551	117%					

※ 確定計画(H26年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:微増。 ・愛知経済連:高齢化により、面積減少。 ・全農長崎:地区によって増減があるが、全体では減少。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:8月下旬以降の低温・日照不足の影響で、生育にやや遅れが見られるが、概ね順調。 ・愛知経済連:台風18・19号の影響で、一部被害はあるが、全体的に生育は概ね順調に推移している。 ・全農長崎:播種は、天候不順により、平年よりも1週間遅れた。その後の好天により、生育は順調に推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	26年見通し ^{※1}	6,950	11,775	9,190	7,740	5,550	41,205
	前年比	142%	110%	110%	129%	123%	119%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	118%	106%	111%	112%	114%	111%
JAあいち経済連	26年見通し ^{※1}	315	1,798	3,010	3,515	2,020	10,658
	前年比	120%	81%	114%	115%	124%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	100%	83%	119%	121%	124%	112%
全農長崎県本部	26年見通し ^{※1}	3,122	4,757	3,406	1,832	83	13,200
	前年比	123%	121%	127%	131%		121%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	98%	121%	135%	166%	30%	120%
計 (上記3県)	26年見通し ^{※1}	10,387	18,330	15,606	13,087	7,653	65,063
	前年比	135%	109%	114%	125%	118%	118%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	111%	106%	117%	120%	113%	113%

※1:確定計画(H26年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:23~25年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	台風18・19号の被害は軽微であり、概ね順調な出荷を見込む。 出荷量は、前年および過去3ヶ年比を上回る見込み。
-------	--

5. 平成26年度産秋冬はくさい(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
全農茨城県本部	895	99%	29,565	103%	7/下～9/中	8/中～9/下	10/中～3月	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:10/下～	・前年と比べると多いが、過去3ヶ年平均と比べるとやや少ない見込み。
JAあいち経済連	170	98%	4,400	132%	9/上～9/下	10/上～10/中	11/上～2月	・出荷開始:11/中 ・本格出荷:12/上～	・出荷量は、前年および過去3ヶ年平均よりも多い見込み。
全農兵庫県本部	190	100%	700	96%	9/上～9/中	9/下～10/上	12/上～3/上	・出荷開始:12/上 ・本格出荷:1/上～	・年内合計の出荷量は、前年を下回るが、年末年明けは、昨年より増える見込み。
その他	799	100%	33,944	110%					
対象県共販計	2,054	100%	68,609	108%					

※ 確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:前年並み。 ・あいち経済連:生産者の高齢化および品目転換により、やや減少。 ・全農兵庫:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:適度な降雨があり、定植作業は順調に進んだ。その後の生育についても、病害虫の発生が少なく順調に推移している。 ・あいち経済連:台風18・19号の影響は少なく、生育は順調に推移している。 ・全農兵庫:台風18・19号の被害はなく、順調な生育で推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月
全農茨城県本部	26年見通し ^{※1}	2,533	12,789	14,243	29,565	1～3月については、 12月に別途確定計画を 策定する。		
	前年比	131%	101%	100%	103%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	97%	96%	98%			
JAあいち経済連	26年見通し ^{※1}	0	1,400	3,000	4,400			
	前年比	#DIV/0!	150%	125%	132%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	109%	105%	106%			
全農兵庫県本部	26年見通し ^{※1}	5	70	625	700			
	前年比	500%	127%	93%	96%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	750%	103%	143%	139%			
計 (上記3県)	26年見通し ^{※1}	2,538	14,259	17,868	34,665			
	前年比	131%	104%	104%	105%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	98%	99%	99%			

※1:確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:23～25年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	台風18・19号の被害は軽微であり、概ね順調な出荷を見込む。 出荷量は、前年より多く過去3ヶ年平均並みの見込み。
-------	---

6. 平成26年度産冬レタス(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成26年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農茨城県本部	530	99%	19,060	121%	8/上～9/上	・8/中～9/下	・9/下～12/下 ・2～4月	・出荷開始:9/下(平年並み) ・本格出荷:10/中～11/下	・10月中旬以降にピークとなる見込み。少なかった前年よりも大幅に多い見込み。
静岡県経済連	428	99%	12,687	102%	8/下～12/中	9/上～2/上	10/下～5/上	・出荷開始:10/下(平年並み) ・本格出荷:12～2月(平年並み)	・出荷量は、前年および過去3ヶ年平均より、やや多い見込み。
全農兵庫県本部	820	98%	17,300	101%	8/中～2/下	9/上～4/上	10/中～5月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:12/中～3/下	・台風が上陸したが、出荷に大きな影響はない。月別に見ると1月の出荷量が多い見込み。総体出荷量は、前年並み
JA香川県	725	100%	13,500	105%	8/下～10/下	9/上～11/中	10/中～3/下	・出荷開始:10/中(平年並み) ・本格出荷:11/下～3/下 (平年並み)	・出荷量は、少なかった前年より多く、過去3ヶ年平均並みの見込み。
その他	1,740	105%	44,143	125%					
対象県 共販計	4,243	101%	106,690	114%					

※ 確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:概ね前年並み。 ・静岡県経済連:概ね前年並み。 ・全農兵庫:前年より微減。 ・JA香川県:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:台風18・19号の被害もなく、順調な生育で推移している。 ・静岡県経済連:台風18・19号の被害は軽微であり、順調な生育で推移している。 ・全農兵庫:台風18・19号の影響で、圃場が冠水し、定植できなかった時期があるものの、生育に大きな影響はない。 ・JA香川県:降雨の影響で定植が遅れたが、現在、回復している。全体的な生育は、順調に推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農茨城県本部	26年見通し ^{※1}	8,795	1,995	729	1,117	6,424	19,060
	前年比	138%	114%	138%	88%	111%	121%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	111%	125%	157%	92%	108%	111%
静岡県経済連	26年見通し ^{※1}	711	3,308	3,152	3,240	2,276	12,687
	前年比	88%	115%	103%	100%	90%	102%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	88%	105%	105%	112%	91%	103%
全農兵庫県本部	26年見通し ^{※1}	3,500	4,000	4,200	3,000	2,600	17,300
	前年比	102%	102%	122%	100%		101%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	101%	94%	122%	107%	79%	100%
JA香川県	26年見通し ^{※1}	1,600	2,700	3,000	3,000	3,200	13,500
	前年比	101%	116%	110%	98%	102%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	89%	97%	109%	107%	99%	101%
計 (上記4県)	26年見通し ^{※1}	14,606	12,003	11,081	10,357	14,500	62,547
	前年比	119%	110%	114%	98%	98%	107%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	102%	115%	107%	97%	104%

※1:確定計画(H26年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:23~25年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	台風18・19号の被害は、軽微であり、概ね順調な出荷を見込む。 主産県合計の出荷量は、前年および過去3ヶ年平均より多い見込み。
-------	--